

参加方法 関東ふれあいの道コース16「予科練ゆかりのみち」を、 令和4年10月1日～令和4年11月30日までの間に歩いてください。

○一人一人が歩きたい場所・歩きやすい距離を、自由に選んで歩いてください。スタートもゴールもありません。ただし、プレゼントへの応募にはチェックポイント「**霞ヶ浦総合公園の風車**」、「**予科練平和記念館**」いずれか一方での写真撮影が必要です。

○コース16の全てを歩ききる必要はありません。

○気持ちよく体を動かしながら、豊かな自然を満喫してください。＊コースマップは裏面にあります＊

プレゼントの 応募方法

コース内のいずれかのチェックポイントにおいて、応募者自身を入れた写真を撮影し、住所・氏名・年齢・撮影年月日・「歩いた感想」と併せて、事務局へメールまたは郵送にてご提出ください。抽選で100名様にプレゼント(阿見町産常陸秋そば)を差し上げます。

応募期限:令和4年12月12日(月)消印有効

※応募先については、このページの下部を参照してください。

※複数人が一枚の写真に写っていても、一人一人にプレゼントの応募資格があります。その場合、写真と併せて住所・氏名・年齢・撮影年月日・「歩いた感想」をお一人ずつご明記の上、ご応募ください。

※当選者の発表は、プレゼントの発送をもって代えさせていただきます。発送は1月頃になる見込みです。

※ご提出いただきました個人情報及び写真につきましては、プレゼントの抽選・発送以外には使用しません。



【チェックポイント】 「霞ヶ浦総合公園の風車」

霞ヶ浦総合公園のシンボルとなっている風車は、高さ25メートル、羽根の長さ直径20メートルの大きさで、塔の中段には360度見渡すことができる展望台があります。霞ヶ浦や水生植物園を一望できるこの風車をチェックポイントとします。



【チェックポイント】「予科練平和記念館」

予科練平和記念館は、予科練の制服でもある「七つボタン」をモチーフにした七つの展示室と、「空」を感じることのできる空間で構成された特徴的な建築物です。また、屋外には実物大「零戦」模型を展示しております。



安全にハイキングを楽しむために

注意事項

- 歩き始めの時間から帰り予定の時間まで想定して、計画を立てましょう。
- 当日の天気や公共交通機関の時間等、下調べをしましょう。
- 児童生徒の方は、大人の方と一緒に参加しましょう。
- ハイキングへ出かけることを誰かに話してから出発しましょう。
- 体調が悪くなったら、無理せず予定を変更しましょう。



準備について

- 日よけ帽子をかぶりましょう。
- 体温調節可能な、重ね着のできる服を持っていきましょう。
- もしもの雨に備えた、雨具(傘やカッパ等)を準備しましょう。
- 水分補給のため、水筒やペットボトル飲料水を持っていきましょう。
- トレッキングシューズや運動靴等、歩きやすい靴を用意しましょう。
- ストックがあると歩きやすいです。
- 虫を避けるため、長袖や虫よけスプレーの準備をお勧めします。



※イベント期間中、現地にスタッフ等はありませんので、安全確保にご留意ください。

なお、新型コロナウイルス感染症に関して自治体等から不要不急の外出を控える等の要請がある際には、その要請に従ってください。

◎「関東ふれあいの道を歩いてみよう!in 阿見町」に関するお問い合わせ先・プレゼント応募先

茨城県自然歩道利用促進協議会事務局(茨城県県民生活環境部環境政策課 自然・鳥獣保護管理グループ)
郵送:〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6 電話:029-301-2946 メール:yo.yano@pref.ibaraki.lg.jp

◎阿見町内の施設及び土浦市内の施設等に関するお問い合わせ先

阿見町商工観光課 土浦市商工観光課
茨城県稲敷郡阿見町中央一丁目1-1 電話:029-888-1111(代) 茨城県土浦市大和町9-1 電話:029-826-1111(代)

自然歩道を歩こう月間

関東ふれあいの道を 歩いてみよう! in 阿見町

期間:令和4年10月1日～令和4年11月30日



関東ふれあいの道とは?

関東ふれあいの道は、首都圏に残された美しい自然や歴史遺産などを「みち」で結び、首都圏をぐるっと一周する長距離自然歩道です。茨城県のルートは、常陸大宮市から御前山県立自然公園、笠間県立自然公園、水郷筑波国定公園や筑波研究学園都市を経て稲敷市へと至る、総延長約255kmに及ぶ18コースにより構成されています。

●関東ふれあいの道について更詳しくお知りになりたい方は…



自然歩道を歩こう月間

「関東ふれあいの道を歩いてみよう!in阿見町」とは?

関東ふれあいの道の中でも、主に阿見町を通るコース16「予科練ゆかりのみち」を歩くことを推奨するイベントです。ハイキングに最適なこの季節に、家族や友人と一緒に歩いてみませんか。

プレゼント

期間中に関東ふれあいの道(コース16)を歩いた方の中から、抽選で100名様にプレゼントを差し上げます。

阿見町では地元農家や茨城大学農学部との共同で常陸秋そばの栽培を広げています。その阿見町産常陸秋そばを贅沢に使用した二八そば乾麺「極-KIWAMI-」をご賞味ください。



※写真はイメージです

主催:茨城県自然歩道利用促進協議会

関東ふれあいの道コース16
「予科練ゆかりのみち」
みどころご紹介

霞ヶ浦へ注ぐ桜川にかかる勾橋と、阿見町島津を起終点とするこのコースは、霞ヶ浦湖畔の自然を満喫できる延長約13kmの歩道です。

霞ヶ浦

国内で2番目に広い面積を持ちワカサギやエビ等の漁業が盛んです。湖でとれた魚などは佃煮に加工され、この地域の特産品となっています。また、土浦港には遊覧船の発着場があり、土浦港周辺の周遊、潮来へのあやめクルーズなど、季節ごとに様々な企画が行われています。

霞ヶ浦総合公園

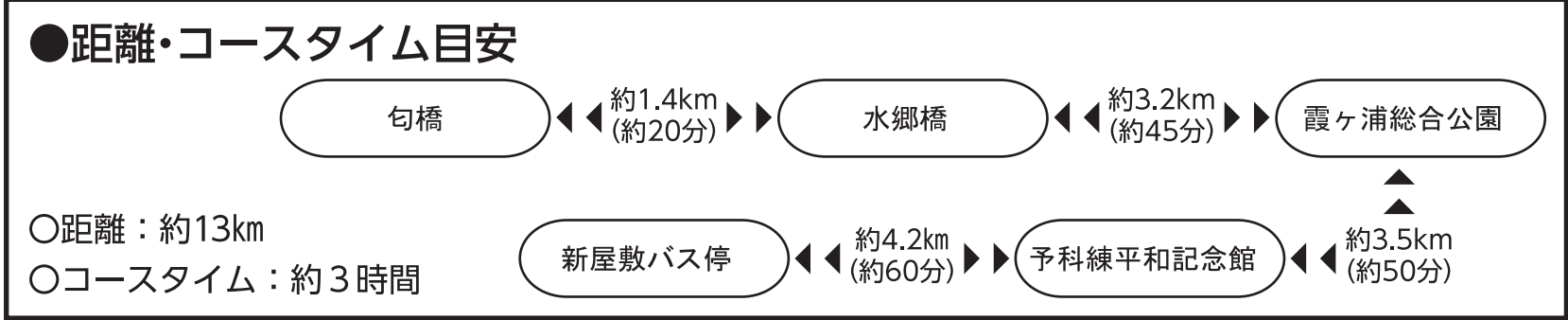
霞ヶ浦に面した湖畔に位置し、展望浴場やプール、多目的体育館などがあり、水と緑に囲まれた休養、スポーツの場として親しまれています。湖畔には水質浄化のために造られた水生植物園や、霞ヶ浦の自然や生き物に関する情報提供と自然観察会などを行っているネイチャーセンターが設置され、2階からは望遠鏡を使って湖の野鳥観察をすることもできるようになっています。

予科練平和記念館

第一次大戦以降、旧海軍が熟練の飛行士を育てるため、昭和5年に飛行予科練習生制度が発足。阿見町には、昭和14年に神奈川県横須賀から飛行予科練習部が移転、終戦まで全国の予科練教育と訓練の中心的な役割を担ってきました。平成22年2月にオープンした平和記念館では、命の尊さと平和の大切さを伝えるため、阿見町と予科練の歴史、資料の展示を行っています。

霞ヶ浦湖畔の蓮(ハス)田

阿見町、土浦市を含む霞ヶ浦の湖岸一体は日本一のれんこん産地です。肥沃な土壌と温暖な気候で美味しいれんこんを育てるのに適しています。
花の見頃は6月下旬から8月初旬にかけて。秋から冬にかけてはれんこんの収穫風景を見ることができます。



●駐車場についてのご案内

お車でお越しの方は、「霞ヶ浦総合公園」、「予科練平和記念館」それぞれの駐車場をご利用ください。
[アクセス]常磐自動車道桜土浦ICから国道125号で土浦方面へ約15分

●路線バスについてのご案内

土浦駅西口から
○JRバス 江戸崎方面行き「霞ヶ浦総合公園」、「阿見坂下」停留所
○関東鉄道バス 阿見中央公民館行き「霞ヶ浦総合公園」、「阿見坂下」停留所
※時刻表等、バスの運行については、バス会社へお問い合わせください。